

ミツバチの8の字ダンス紙工作

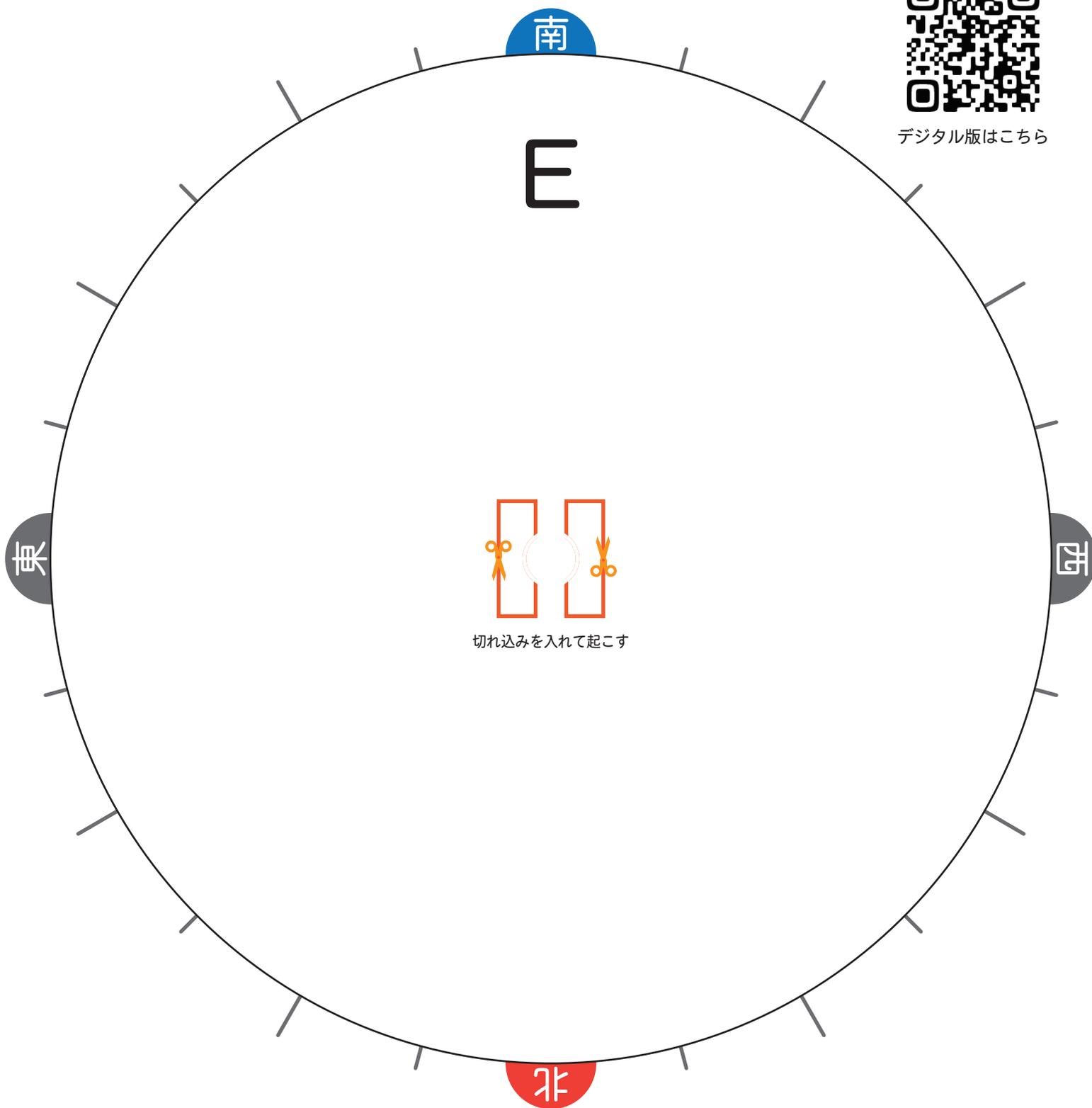
《遊び方》

※ まずは2枚目にある《作り方》を見て各パーツを組み立てましょう。

1. ミツバチがエサ場を仲間に知らせるときに行う「8の字ダンス」の向きを再現します。まずは巣を垂直に起こした状態で、太陽とエサを回して好きな方向に配置します。
 2. ミツバチは、太陽の方向とエサの方向がなす角度を、巣の上で再現します。このとき、常に巣の上側を太陽の方向とした場合のエサの方向を「8の字ダンス」で示します。この様子を再現してみましょう。
 3. まずは巣を水平になるまで倒し、巣自体を回して上側（太陽のイラストがある方）を、太陽の方向に合わせます。この状態で、巣は動かさずにダンサーのみを回し、ダンサーの矢印の向きをエサに向けます。
 4. この状態で巣をもとの状態に戻すと、太陽とエサが今の方角にあるときの8の字ダンスの方向が再現されます。
- ※ ちなみにエサまでの距離については、8の字ダンスのはやさで仲間に伝えていきます。

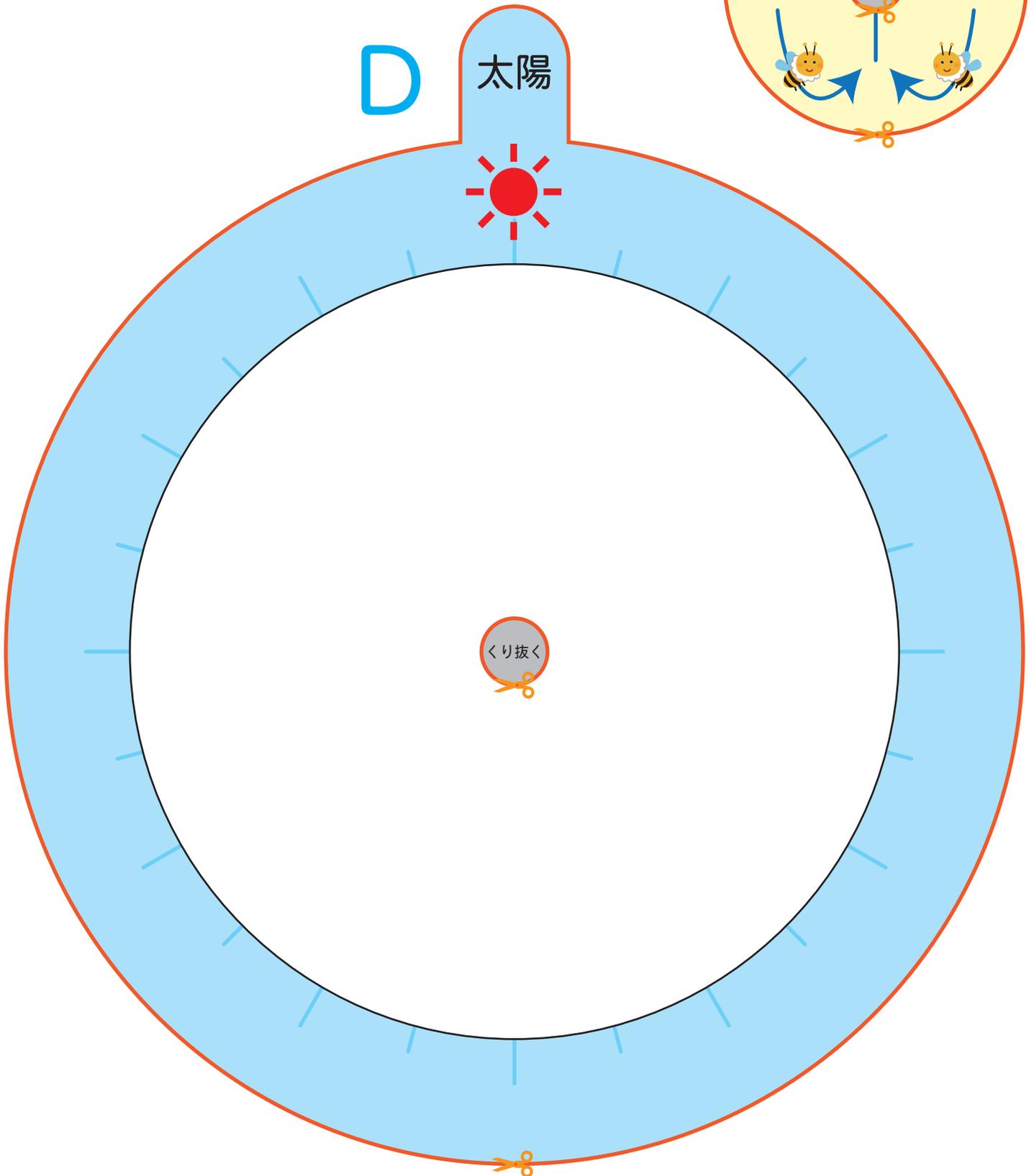
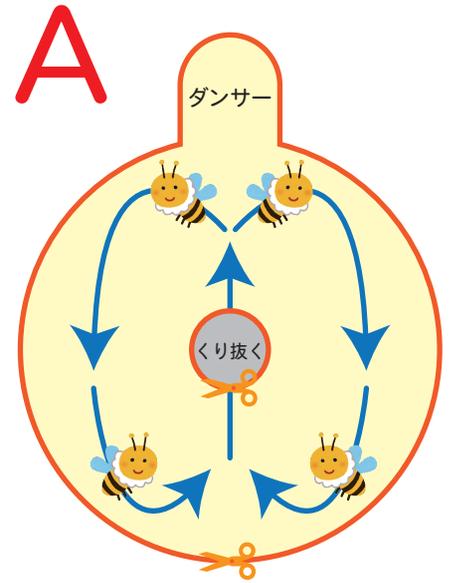


デジタル版はこちら

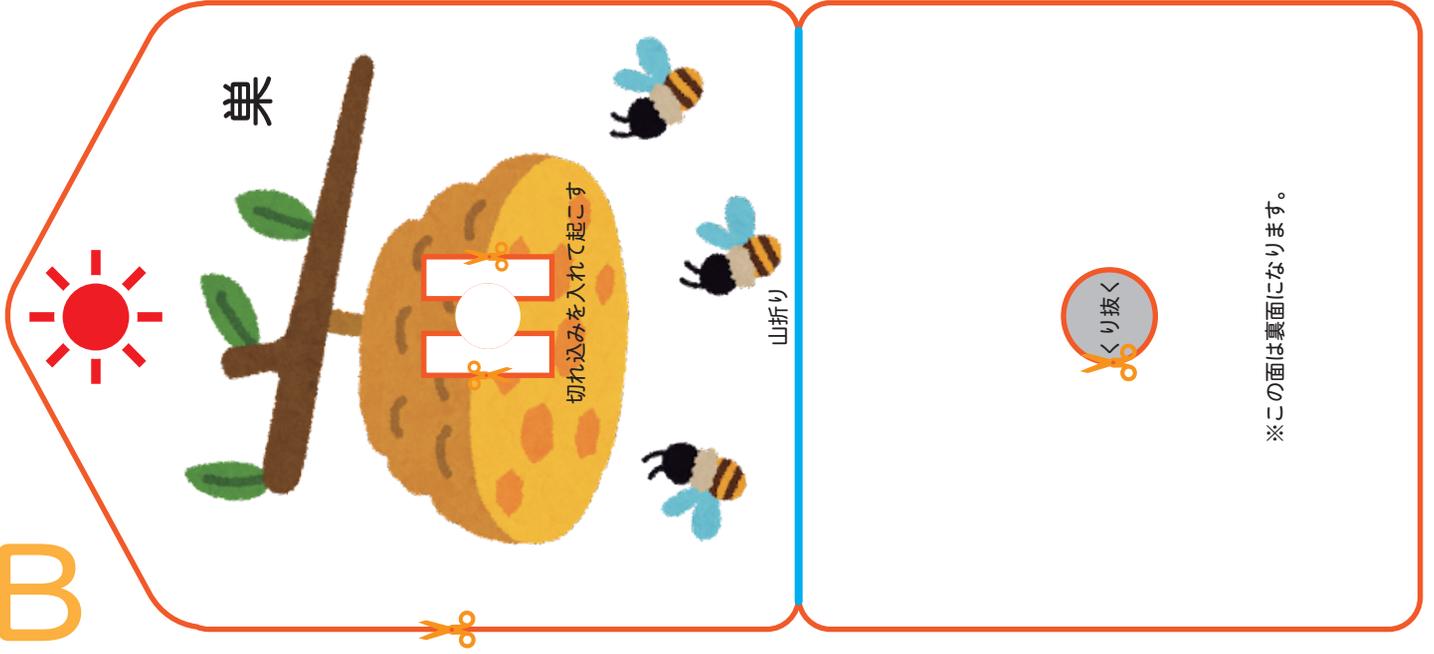


《作り方》

1. まずはカッターナイフとカッターマット、ハサミを用意しましょう。
2. ミツバチの巣（B）の上で、ダンサーミツバチ（A）がぐるぐる回るようにします。まずはAとBを、オレンジ色の線に沿って全て切ります。Bのイラストが描いてある側の中心にあるH型の切れ込みを起こしてAの中心にある穴に通し、その後H型の切れ込みを戻してAとBを連結します。
3. 台紙（E）、太陽（D）、エサ（C）、2.で作ったもの（BとA）をこの順に連結し、それぞれがぐるぐる回るようにします。CとDをオレンジ色の線に沿って全て切り、Eの中心のH型の切れ込みを起こして、D、C、Bの穴に通し、その後H型の切れ込みを戻し、全てのパーツを連結して完成です。



B



C

